

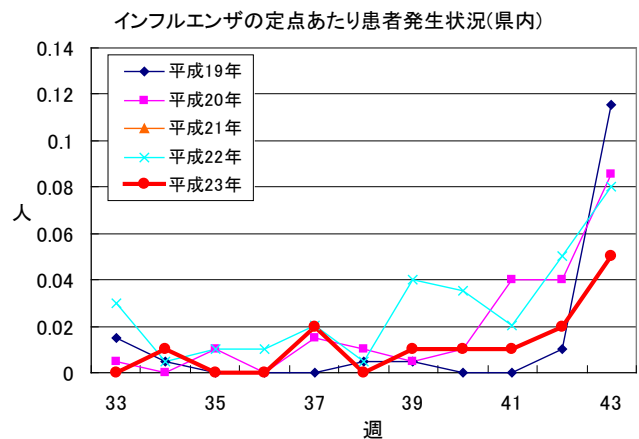
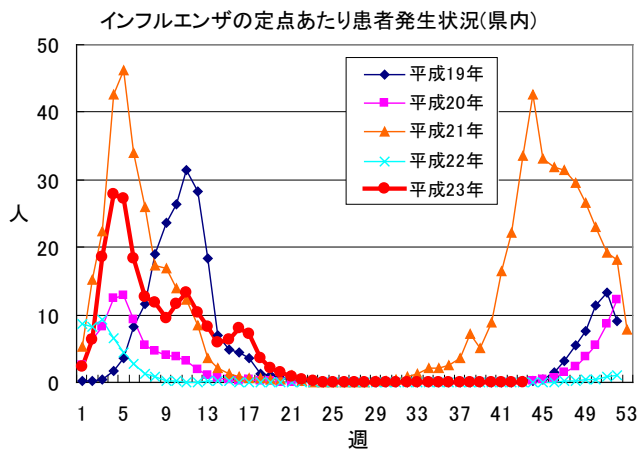
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

インフルエンザ

今週(10月25日)洲本保健所管内の小学校第1学年の4名がインフルエンザ様疾患で欠席し、学年閉鎖の措置がとられました。医療機関を受診した患者2名から検体を採取し、兵庫県立健康生活科学研究所:健康科学研究センターで検査を行った結果、**A香港型(AH3亜型)ウイルス**が分離・検出されました。

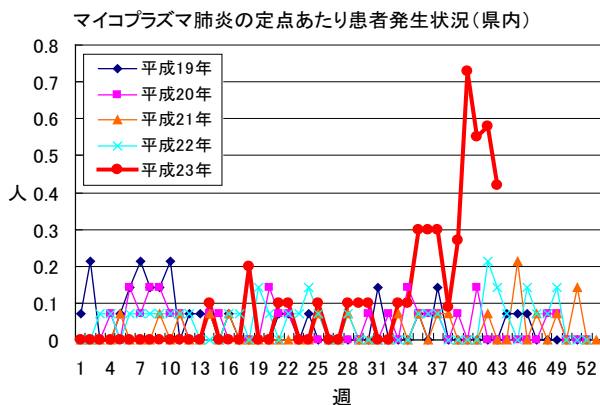
インフルエンザの定点あたり患者数は今週**0.05人**(先週は0.02人)と少ないながらも増加を始めています。インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。



(左のグラフを部分的に拡大しています)

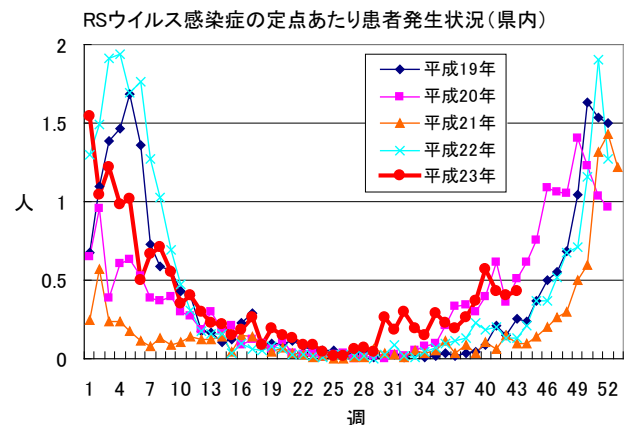
マイコプラズマ肺炎

定点あたり患者数は今週**0.42人**(先週は0.58人)と減少しましたが、例年より患者数が多い状態が続いています。全国的にも例年に比して患者数が多く、注意が必要です。



RSウイルス感染症

定点あたり患者数は今週**0.43人**(先週は0.40人)と増加し、平成20年と同様に例年より患者数が多い状態です。全国的にも患者数が増加しており、注意が必要です。



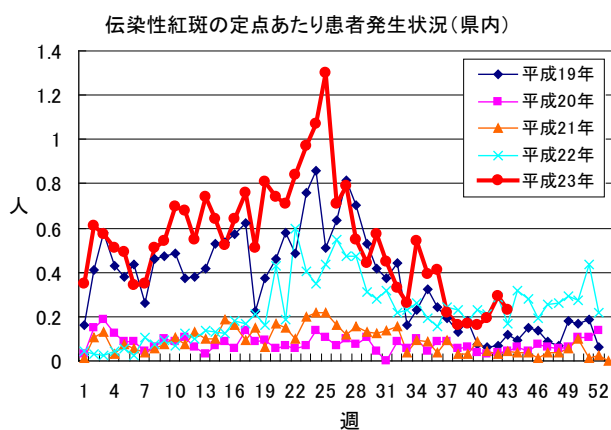
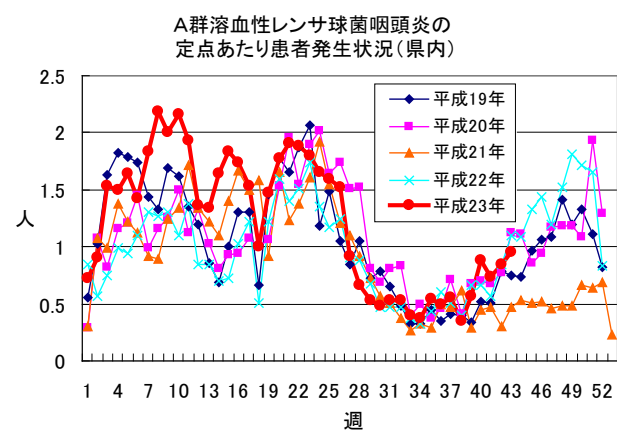
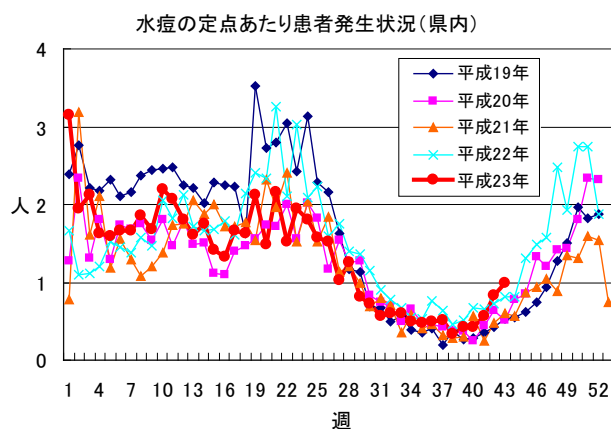
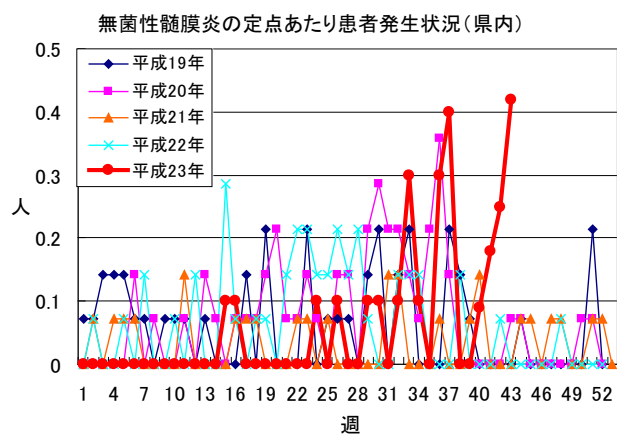
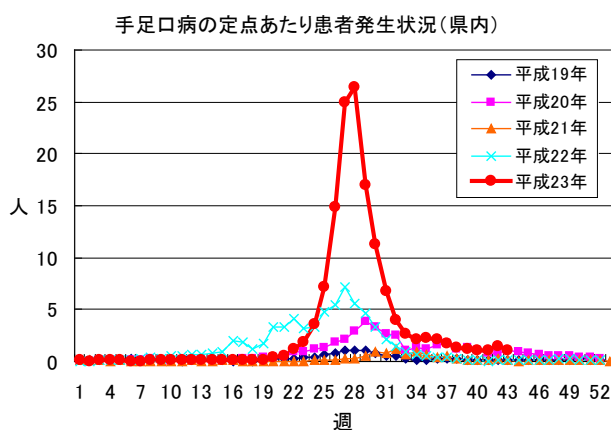
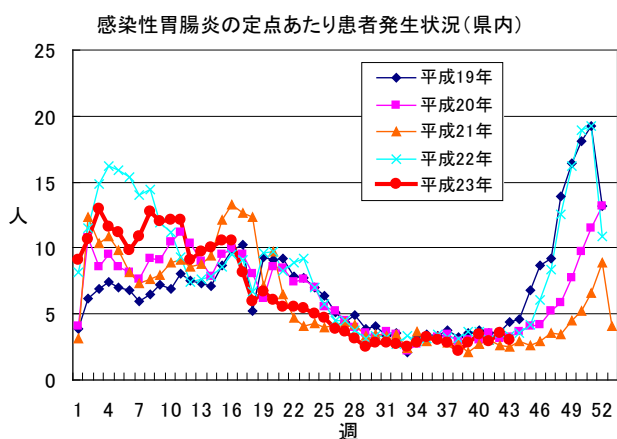
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	感染性胃腸炎	3.02	3.60	-0.58	6 位	流行性耳下腺炎	0.47	0.89	-0.42
2 位	手足口病	1.09	1.52	-0.43	7 位	RS ウイルス感染症	0.43	0.40	+0.03
3 位	水痘	1.00	0.84	+0.16	8 位	無菌性髄膜炎	0.42	0.25	+0.17
4 位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.95	0.85	+0.10		マイコプラズマ肺炎	0.42	0.58	-0.16
5 位	突発性発しん	0.64	0.48	+0.16	10 位	流行性角結膜炎	0.31	0.14	+0.17

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 32 名 （神戸市 13 名、尼崎市 4 名、姫路市 1 名、西宮市 1 名、伊丹保健所管内 2 名、宝塚保健所管内 3 名、明石保健所管内 3 名、加古川保健所管内 1 名、龍野保健所管内 1 名、福崎保健所管内 1 名、朝来保健所管内 1 名、洲本保健所管内 1 名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1 名 （有症者 1 名、うち HUS 0 名） （洲本保健所管内；O26 VT1+ 女性 3 歳） （累積報告数 110 名；有症者 89 名、うち HUS 2 名）
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	後天性免疫不全症候群 1 名 （AIDS）（感染地域；国内）（感染経路；異性間性的接触・同性間性的接触）、 梅毒 1 名 （加古川保健所管内；早期顕症梅毒（Ⅱ期） 男性 20 歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；異性間性的接触）
追加報告	結核 6 名 （姫路市 2 名、西宮市 1 名、加東保健所管内 2 名、赤穂保健所管内 1 名）、 梅毒 1 名 （神戸市；早期顕症梅毒（Ⅱ期） 女性 20 歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；異性間性的接触）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。